

平成 18 年 5 月 12 日

株式会社 ガリアプラス
株式会社 富士通総研
株式会社 新銀行東京

新銀行東京による「売掛債権担保融資」取り扱い開始について

株式会社ガリアプラス(横浜市港北区、代表取締役社長 小林正明、以下ガリアプラス)、ならびに株式会社富士通総研(東京都港区、代表取締役社長 長谷川展久、以下富士通総研)は、金融機関が行う売掛債権担保融資(1)業務の導入支援とBPO事業(2)に関する業務提携を行っていましたが、この度、第一号ユーザーとして株式会社新銀行東京(東京都千代田区、代表執行役:仁司泰正、以下新銀行東京)による採用が決定いたしました。

売掛債権を担保とする融資は、中小企業の新たな資金調達手段として注目されていたものの、売掛債権の評価や管理が複雑であることなど様々な課題がありました。新銀行東京では、ガリアプラスが提供する売掛債権管理システムを利用することにより効率的に売掛債権の評価・管理を行うことが可能となりました。

新銀行東京が取り扱う売掛債権担保融資は、借入企業が保有する全売掛債権をモニタリングするという、国内の金融機関においては初めての本格的な商品化となる「キャッシュフローレンディング」型の貸付スキームであり、借入企業の過去の決算に基づく財務内容を重視した従来型の融資審査手法と異なり、現在のキャッシュフロー(売掛債権)に着目して信用力を評価する、新銀行東京ならではの新しい取り組みです。

新銀行東京では本年3月から試行的にサービスを開始しており、既に第一号案件を実行しました。今後は徐々に取り扱い件数を拡大し、安定的なサービス提供が可能と判断された段階で本格的に取り扱いを開始いたします。

- 1 売掛債権担保融資:企業への融資の際に、従来の不動産などの担保に代えて企業が保有する商品やサービスの提供先に対する売掛債権(短期の売掛金)を譲渡担保として行う融資
- 2 売掛債権担保融資のBPO事業:売掛債権担保融資を取り扱う過程で発生する様々な付随業務を受託することで、金融機関等が扱う売掛債権担保融資の効率的な業務運営を支援するもの。

【新銀行東京が採用したサービスについて】

今回新銀行東京が採用したサービスの内容は、ガリアプラスが保有する特許の使用許諾並びに 売掛債権担保融資システムの提供となります。なお、売掛債権担保融資の導入にあたり、富士通総研が導入支援のコンサルティングサービスを提供いたしました。

【ご参考】

1. ガリアプラスと富士通総研との業務提携内容について(下記イメージ図参照)

(1) 金融機関等への売掛債権担保融資業務の導入支援事業

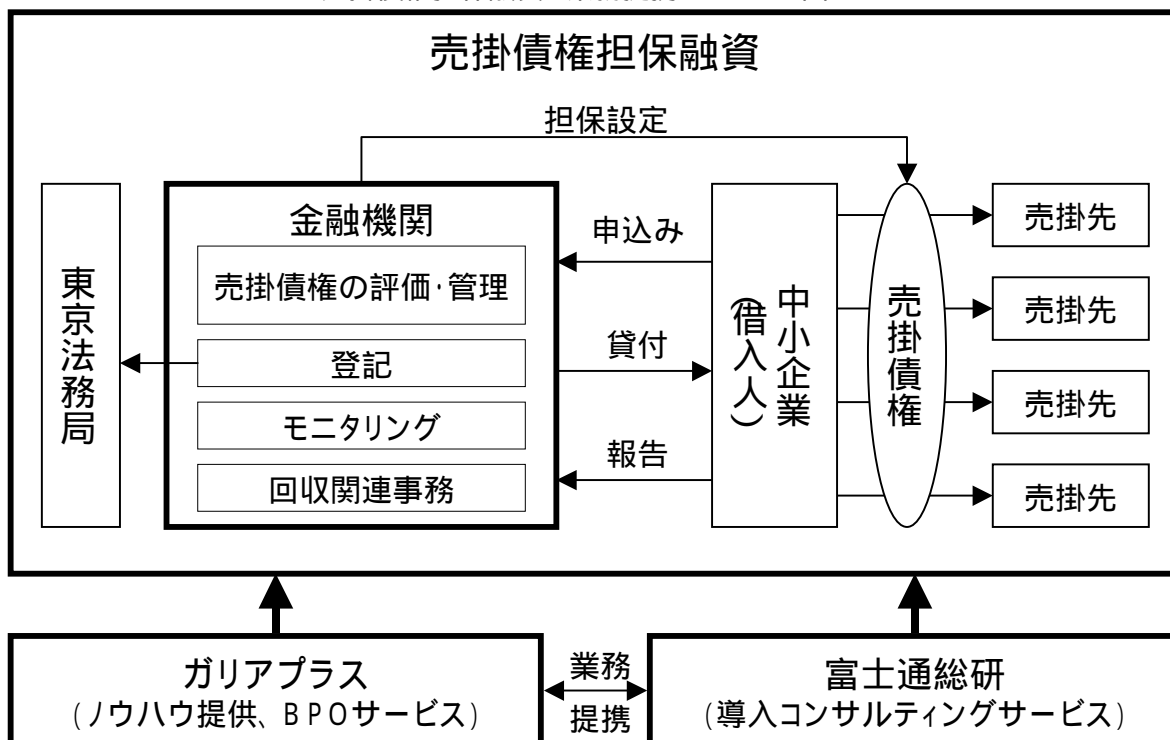
商品設計

業務設計 など

(2) 売掛債権担保融資のBPO事業

本事業を展開する上で、富士通総研は金融機関等に向けBPOセンターを利用した売掛債権担保融資ビジネスに関するコンサルティングを行います。一方ガリアプラスは、売掛債権担保融資取り扱いに関するノウハウ並びに業務アウトソーシングサービスを提供し、効率的な事業運営を可能とします。

< 売掛債権担保融資と業務提携のイメージ図 >



2. ガリアプラス / 国内で初めて「売掛債権担保融資」を商品化した金融事業者

ガリアプラスは、平成9年に事業を開始して以来、物的担保に制約されない売掛債権を担保とした金融商品の開発を進めて参りました。そして、売掛債権担保融資システムを開発(ビジネスモデル特許を取得済み、特許権登録番号:第3407801号/平成15年3月14日)し、平成12年10月に国内で初めて「売掛債権担保融資」の商品化を実現しました。現在は、国内で唯一の売掛債権担保融資事業に特化した金融事業者として新しい金融サービスの提供を実施し、順調に実績を伸ばしております。今後は自ら売掛債権担保融資事業を営むオリジネーターとしての機能のほか、地域金融機関等へ向けたBPOサービスの提供により事業拡大を図って参ります。

3. 市場規模拡大が期待される売掛債権担保融資

米国では、アセットベースレンディング(Asset Based Lending: 資産担保貸付)が急激な成長を遂げており、売掛金が担保の主流を占めています。特に平成13年時点におけるこの分野の総貸付残高は3,150億ドル(約38兆円)に達しており、平成2年時点の総貸付残高の3.28倍となっています。

一方、国内における売掛債権担保融資市場規模は、平成12年時点で推計3.9兆円、手掛けている金融機関の割合は全体の1/4程度でした。

こうした状況下で、政府により売掛債権担保融資保証制度(3)が平成13年12月に創設され、平成17年12月末時点における取扱件数は、40,169件、融資実行額は、9,525億円に達しています(件数・実行額ともに累計)。

さらにBPOサービスの普及等による利用環境の整備が進むことで、国内の市場規模は現在の数倍~数十倍にまで拡大するものと期待されます(富士通総研推計)。

3 売掛債権担保融資保証制度: 中小企業者が、取引先に対して有している売掛債権を担保として、金融機関から融資を受けるときに、信用保証協会が保証を行う制度。

【新銀行東京の概要】

企業名：株式会社新銀行東京 (<http://www.sgt.jp>)
本店：東京都千代田区大手町一丁目1番3号大手センタービル
代表者：代表執行役 仁司泰正
設立：平成16年4月1日
資本金：606億93百万円
資本準備金：582億2百万円
総預金残高：3,201億円(平成18年3月末実績)
総与信残高：2,695億円(平成18年3月末実績)
店舗数：都内6店舗(平成18年3月末現在)

【ガリアプラスの概要】

企業名：株式会社ガリアプラス (<http://www.galliaplus.com>)
所在地：神奈川県横浜市港北区新横浜2丁目7番17号
代表者：代表取締役 小林正明
設立：平成7年9月
資本金：4億25百万円
資本準備金：2億75百万円
主要株主：株式会社ミロク情報サービス

【富士通総研の概要】

企業名：株式会社富士通総研 (<http://www.富士通総研.fujitsu.com>)
所在地：東京都港区海岸1丁目16番1号 ニューピア竹芝サウスタワー11F
代表者：代表取締役会長 高島 章 (富士通株式会社取締役副会長)
代表取締役社長 長谷川展久
設立：昭和61年6月
資本金：2億円(全額富士通株式会社出資)
常勤職員数：約200名
事業内容：調査研究および経営コンサルティング等

以上

< 本件に関するお問い合わせ先 >

株式会社新銀行東京	ニュースリリースに関するお問い合わせ先 経営企画グループ 山下 城	:03-5208-1126
	融資に関するお問い合わせ先 法人営業グループ 木幡 徹	:03-5208-1154
株式会社ガリアプラス	取締役 富樫 雄一	:045-478-1101
株式会社富士通総研	金融コンサルティング事業部 シニアマネジングコンサルタント 岡 宏	:03-5401-8386